



きくち市

社協だより

vol.89

令和3年11月1日号



もくじ

- 令和3年度赤い羽根共同募金のお知らせ・・・P2～3
- 地域のつどいの場に(ベンチプロジェクト)・・・P4
地域サロンの再開に向けて(サロンレク講習会)
- コラボ企画!菊池女子高「脳トレノート」・・・P5
- 限府小・泗水西小福祉体験学習・・・P6
子サポ講習会・にこにこサービス講習会の案内
- 思いに向き合う家財整理(介護者のつどい)・・・P7
ボランティア・寄付・香典返しのお礼
- 第10期地域福祉塾 塾生募集・・・P8
サロンレク講習会の案内
脳トレチャレンジ



～じぶんの町を良くするしくみ～

赤い羽根共同募金運動

10月1日～12月31日

誰もが安心して暮らせる町づくりを目指し、今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。菊池市でも、多くの地域の皆さまのご協力により共同募金活動を展開しています。

令和3年度 募金目標額 7,550,000円

- 赤い羽根共同募金運動は、あらかじめ“使いみちの計画”を立てることが義務づけられており、目標額は、福祉団体等からの計画(申請)をもとに決定しています。
- 本年度に集まった募金の約7割が、来年度の菊池市での福祉活動に活用され、残りの約3割が、来年度の菊池市も含めた県内での広域的な福祉活動等に活用されます。
- 皆さまからお寄せいただいた募金は、菊池市の福祉活動だけでなく、災害で被災された方々への義援金や支援活動など、広域的に使用されています。

共同募金運動の趣旨である『たすけあいのこころ』をご理解いただき、より広く多くの市民のみなさんのご参加、ご協力をお願いいたします。

～菊池市共同募金委員会～

あなたと私は、
赤い羽根でつながっている。

「あの人」を支えたい。困ったときはお互いさだから。
その小さな思いが、街角から、ネットから、地域の住民から集まってくる。
意志あるお金は「あの人」を支えるための力となる。募金をする人、活動をする人、支えられる人。
みんな、赤い羽根でつながっているのですね。

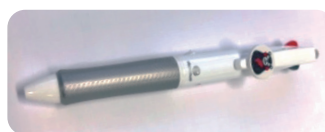
意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金オリジナルグッズ付き募金のご案内



500円分クオカード・500円分図書カード
各1,000円



3色ペン 500円



2色+シャープペン 500円



くまモン×赤い羽根共同募金ピンバッジ
各500円



オリジナルグッズ付き募金は、菊池市社会福祉協議会本所または泗水支所(泗水地域福祉センター)にて受付けています。

オリジナルグッズ付き募金のお問い合わせは、菊池市社会福祉協議会・泗水支所(☎38-5382)まで

菊池市には、下記の団体が赤い羽根共同募金運動の助成を必要としています。
皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- | | | |
|-----------------------|----------------|------------|
| ●菊池市老人クラブ連合会 | ●菊池市身体障害者福祉協議会 | ●菊池市ひとり親の会 |
| ●菊池市ボランティア連絡協議会 | ●菊池市子ども会育成協議会 | ●菊池市保育協議会 |
| ●菊池地区保護司会菊池分会 | ●菊池市更生保護女性会 | ●菊池ひまわりの会 |
| ●菊池こころのネットワークフェア実行委員会 | ●菊池市社会福祉協議会 | ●シャンティ・ハート |
| ●ひこばえ輪々の会 | ●ひのくにスマイル食堂 | |

ありがとうメッセージ(令和2年度の活動より)

旭志新明放課後児童クラブ

コロナウイルス感染予防のため、人と人とのつながりが希薄化している場面も多々みうけられますが、地域配分事業があったからこそ“今の自分ができる事”を考える機会を設ける事ができました。「なぜ人と距離を保つのか?」「なぜイベントを中止にするのか?」それは、「みんなの命を守る為」と!!「つながりが薄くなっているんじゃない。命を守る為の行動なんだ」としっかり学ぶことができました。ありがとうございました。



ひこばえ輪々の会

交流会もできなくなりどうしようかと言っていた時に、助言をいただき、この助成金によって会員全員の方々に、この現状の中ですぐに役立つマスクを贈ることが出来ました。

その品物に乗せて「元気で乗り越えましょう。またお会いしましょう」とエールが送れたことも素晴らしいことだったと思っています。ありがとうございました。



募金箱設置にご協力いただいています。



道の駅七城 メロンドーム 様



道の駅泗水 養生市場 様



コッコファーム 様



きくち観光物産館 様



ダイナム熊本菊池店 様



市役所 売店 様



JA菊池 泗水中央支所 様



JA菊池 菊池中央支所 様



JA菊池 旭志中央支所 様



JA菊池 七城中央支所 様

皆さまのご協力よろしくお願いいたします

地域のつどいの場に ベンチプロジェクト+移動販売車 ～龍門地区～

元丸山商店横に ベンチを設置

「思わず長話になるなあ。」うれしそうに話す地域の高齢者の皆さん。龍門地区社会福祉協議会では、閉店となった丸山商店跡横のスペースにベンチを設置されました。

これは、菊池市社協からの助成金を活かし購入されたもので、誰もが気軽に利用できる場づくりの推進として取り組んでいる「ベンチプロジェクト」の一つです。コロナ禍で三密の回避が呼びかけられる中、屋外で安心して交流ができる「新しい地域のつどいの場」となるよう期待されています。



移動販売車「きく丸号」も停留

地元商店の閉店が続く龍門地区の皆さんが買い物に困っているとの声があったことにより、社協と市地域

包括支援センターとで協議し、菊池観光物産館に相談。10月から毎週金曜日に、ベンチ前のスペースに移動販売車「きく丸号」が来てくれるようになりました。

「週一回でも助かる」「日用品も持って来てくれるからね」「今晚のおかずはこれにしよう」と、商品を手にする皆さん。「きく丸号」が来るまでベンチで話し、買い物した後も長い時は1時間ぐらい話して帰るよ」という方も。



ご相談はお気軽に

皆さんの地域でもベンチの設置や移動販売車の停留を希望される場合は、お気軽にご相談ください。

社協では日頃の関係機関との連携を活かし、地域の皆様の困りごとの解決をお手伝いします。

地域サロンの再開に向けて ～サロンレクリエーション講習会～

再開のきっかけに

コロナウイルスの影響でサロン活動を自粛している地区が多い中、お世話役の皆さんからは「いつになったらできるのだろうか」、「地域の高齢者は閉じこもって弱ってしまふ」との悩みの声が寄せられていました。

そのような声を受け、9月13日と29日に「サロンレクリエーション講習会」を開催。それぞれ20名程の地域サロンのお世話役さんが参加されました。



コロナ禍でもできるサロン

まずは、高齢者の健康維持や、地域の交流の意義を改めて伝え、社協がサロン活動を推奨している背景を説明。続けて、コロナ対策をしながら活動を継続している地区を紹介しました。

さらに、接触を避け距離を保ちながらできるゲームや脳トレ、レクリエーションを紹介し、皆で一緒にやってみました。

参加者からは、「対策をとればできることが分かった」、「私

自身が楽しくて元気になった」、「さっそく地域の皆さんと再開の相談をしたい」などの声がたくさん聞かれました。

できることをできる形で

あるお世話役さんからは「感染リスクばかり考えて地区の行事を中止していたが、その間に実際に弱ってしまった高齢者もいる。やはり短時間でも集まることが大事と実感した」との声も。

「人と話すこと」、「無理なく体を動かすこと」は介護予防・認知症予防のためにとても重要なポイントであり、地域サロンはまさにピッタリの取組みです。

感染症への対策や配慮は続けながら、「できることをできる形で」を合言葉に、一緒に取り組みましょう！

参加者の声（アンケート）

- ・コロナにより公民館等室内での再開のタイミングに悩む
- ・地域活性化のため早くサロン活動を開始したい
- ・活動が「マンネリ化」している様子なので「楽しい会」にするためのアドバイスが欲しい
- ・講座を聞いたので、再開について少し考えてみます
- ・サロン世話役の世代交代が難しい
- ・今日のような話を聞くと、やはり「サロンやろうかな」と思った

菊池女子
さくら子ちゃんの
脳トレノート



高校生が 脳トレ 問題作成



～域学連携で介護予防・認知症予防～

菊池女子高校との コラボレーション企画

コロナウィルス感染拡大の影響で人との交流が減少している中、地域の高齢者の介護予防、認知症予防に、菊池女子高校の生徒たちが取り組んでいます。

これは、市が進めている「域学連携事業」(※注1)の一つの取組みとして、菊池女子高校と菊池市社協の共同で始動したものです。

このたび、夏休み期間に生徒たちが考案し問題をまとめた『菊池女子さくら子ちゃんの脳トレノート』の第1号(10月号)が完成しました。

高校生の アイデアを活かした問題

脳トレの問題は20ページ構成となっており、学校の教科からヒントを得たものや、漢字、計算、間違い探し、季節の話題などバラエティに富んでいます。その他、体操や簡単なゲーム、手描きのイラスト問題などもあり、意欲や思考力を刺激する工夫が満載です。また、大きな文字や分かりやすいイラストなどで、高齢者への配慮もされています。

菊池女子高オリジナルキャラクター

表紙には、菊池女子高の生徒が生み出したオリジナルキャラクター『さくら子ちゃん』が描かれています。桜の花びらを

モチーフにした
ピンク色の髪が
チャームポイントです。



地域サロンへ配布

10月7日、「北原区いきいきサロン」(限府)で脳トレノートのお披露目を兼ねて、参加者と高校生との交流を行いました。

マスク着用の上、適度な距離を保ちながら一緒に問題を解き、答え合わせをした後は、コロナ禍でもできるゲームや体操を楽しみました。「今日は楽しかった」「高校生に元気をもらった」と参加者の皆さんは笑顔で公民館を後にされました。

この脳トレノートは、毎月1回、菊池女子高校で問題を考案、菊池市社協が制作し、市内約90カ所の地域サロンへ配布します。高齢者の皆さんの健康維持とサロンの活性化に活用してもらおう予定です。詳しくは菊池市社会福祉協議会までお問い合わせください。

なお、個人への配布はできませんが、問題は社協および菊池女子高校のホームページに掲載しますので活用ください。

※注1

「域学連携」とは、学生や教員が地域に入り、住民や地域団体等とともに地域づくりを継続的に行う取組みのことです。地域活性化や人材育成を目指しており、新たなまちづくりの手法として全国で期待されています。菊池市では平成25年度にスタートし、8大学、3高校、14の地域づくり団体が参加しています。大学が持つ「知恵」、高校が持つ「若さ」、まちづくり団体が持つ「やる気」、行政の知識等、様々な意見やアイデアを持ち寄り、協力・連携しながら活動しています。



福祉体験学習 ～隈府小・泗水西小～

9月・10月に隈府小学校、泗水西小学校の小学4年生の福祉体験学習のお手伝いを行いました。

車いす体験やアイマスク体験、高齢者疑似体験、ユニバーサルデザイン(※)についての講話を通して、障がいのある方に対する理解や、みんなが暮らしやすい社会について学習しました。

「体験をしてみても、おじいさん・おばあさんや障がいのある人の気持ちが分かりました」「サポートする人の大変さが分かりました」「地域の人に福祉のことを伝えたいと思いました」などの感想を聞かせてくれました。高齢者や障がいのある方の気持ちや、町の中にあるユニバーサルデザインについて理解を深める機会になってくれたらと思います。

菊池市社協では、小・中・高校に向けた福祉体験学習のお手伝いや、福祉に関する講話などを行っています。お気軽にお問い合わせください。

※ユニバーサルデザインとは

文化・言語・国籍や年齢・性別・能力などの違いにかかわらず、できるだけ多くの人が利用できることを目指した建築・設備・製品・情報などの設計やデザイン。また、それを実現するための過程のことです。



泗水西小
車いす体験



泗水西小
高齢者疑似体験



隈府小
車いす体験



隈府小
アイマスク体験

案内

菊池市子育てサポートセンター 入会のための講習会

菊池市子育てサポートセンターでは子育てのお手伝いをしたい方(おたすけ会員)を募集しています。会員として活動いただいた方には、活動時間に合わせて報酬があります。

日時 令和3年12月11日(土)
9:30～12:00まで(受付は9:00から)
令和3年12月18日(土)
9:30～12:00まで(受付は9:00から)

場所 菊池市福祉会館 2階 大研修室
(菊池市隈府888番地)

募集定員 10人(子育てのお手伝いをしたい方)
※託児を希望される方は事前に
お申込みをお願いします。(先着5名)

お問い合わせ・申込み

菊池市子育てサポートセンター

☎080-2781-3642

申込み締切 令和3年12月3日(金)

案内

サポーター募集 にこにこサービスセンター講習会

主に高齢者の方のちょっとした困りごとのお手伝いをしてくださる方を募集します。内容や時間にに応じて活動費を支給します。

日時 令和3年11月25日(木)
13:30～(2時間程度)

場所 菊池社会福祉協議会 旭志支所

内容 ・菊池市の高齢等の現状について
・コミュニケーションについて
・サポーターの役割について

お問い合わせ

菊池市社会福祉協議会

にこにこサービスセンター

☎0968-25-5000

「どんなモノでも『ごみ』と思わない」 想いに向き合う家財整理講座

今年度1回目の「在宅介護者のつどい」を9月22日に開催しました。今回は菊池市「認知症介護家族のつどい」「男性介護者のつどい」と合同で開催しました。

『捨てるだけではない、想いに向き合う家財整理講座』と題して、遺品整理士・特殊清掃士として活躍中の福思企画(ふくしきかく)の山口由弘氏に生活をより良くするための片付けのヒントを教えてくださいました。

まず、片付けの際に出てきたモノは、どんなモノでも「ごみ」と思わないこと。品物には使い手の気持ちが入っているという事を忘れずに片付けを進めることが重要だそうです。ま

た、どこから手を付けて良いのか分からない場合は、まずはタンスの引き出しなどのような小さい場所から始めると、ストレスなく作業を進めることができるそうです。最後には、自分の思い描く快適な空間づくりを考えるワークを行いました。

参加者からは「思い出のある古い品物の処分」について質問が出ていました。



ボランティアありがとう

(令和3年8月～令和3年9月)

(受付順、敬称略)

《8月受付分》

虹色企画 松村光子

フルートコンサート

《9月受付分》

菊池市 老人クラブ連合会

菊池支部 草刈り作業

菊池市 老人クラブ連合会

七城支部(北地区) 清掃作業

菊池市 老人クラブ連合会

一般寄付

(令和3年8月～令和3年9月)

菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。(受付順、敬称略)

《8月受付分》

行政区 寄附者名

野間口 つかさ菊池店

前川 前川公園募金塔

《9月受付分》

行政区 寄附者名

桜山2 荒木 治隆

小原 株式会社ついでんスター

前川 前川公園募金塔



前川 前川公園募金塔

金二封

香典返し

(令和3年8月～令和3年9月)

菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及び御親族のお気持ちに副い、菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。(受付順／菊池・七城・旭志・泗水)敬称略

《8月受付分》

行政区 寄附者名

大琳寺 城 育代

製裘尾 伊藤 道俊

東迫間 本田 マチ子

柿木平 池田 徳子

製裘尾 越猪 幸廣

玉祥寺 木戸 敏勝

中原 江良 啓志

大琳寺 松永 忠男

上町 久保 美貴子

台 横枕 信章

宮園 美濃部 千壽

新古閑 瀬田 哲磨

戸田島 田代 克己

平 中野 キミ子

伊坂 上田 淳

川下 青木 諭

高柳 稲葉 カツ子

尾足 桐原 耕一

富の原北 鈴木 友理子

桜山5 上田 隆

福本2 井藤 弘子

岡 松田 幸裕

富 齊藤 伸一

富の原北 倉沢 泰

佐野 宮田 裕子

南住吉 水田 睦郎

南住吉 水田 睦郎

南住吉 睦郎

睦郎

喜明

安武孝子

アサ子

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

喜明

案内 サロンレクリエーション講習会

菊池女子高校の生徒の皆さんが作った「菊女式 さくら子ちゃんの脳トレノート」を一緒に解きましょう。

日時 令和3年11月18日(木) 13:30～15:00

内容 「菊女式さくら子ちゃんの脳トレノート」を解いてみよう

場所 菊池市福祉会館

お問い合わせ・申込み 菊池市社会福祉協議会 0968-25-5000

定員 40名

申込締切 令和3年11月16日(火)

第10期 地域福祉塾 塾生募集!!!

〈研修日程および内容〉



日	時	内 容
1日目 11/20(土)	9:45～12:00	・開講式 ・菊池市社会福祉協議会について ・菊池市の現状及び生活支援サービスについて
	13:00～15:10	・地域福祉について 熊本学園大学 高林 秀明 教授
2日目 11/27(土)	9:45～12:00	・ボランティアとボランティアセンターについて(災害含む) 熊本県ボランティアセンター所長 桂 誠一 氏 ・菊池市ボランティア活動紹介 音訳ボランティア ひこばえ輪々の会
	13:00～15:10	・人吉市災害ボランティアセンターについて 人吉市社会福祉協議会 人吉市災害救援ボランティアやませみ ・菊池市のボランティア活動について
3日目 12/4(土)	9:45～12:00	・これからの地域福祉活動について ひとちいき計画ネットワーク代表取締役 佐伯謙介 氏
	13:00～15:10	・地域のお宝について(地域福祉活動事例) ・きくもん福祉ネットワークについて ・閉講式 修了証書授与(全過程修了者)

対 象 者 (1) 菊池市(地域)が好き、自然が好き、人が好きな人
(2) 地域福祉に関心のある人
(3) 菊池市内の各地域で様々な地域福祉活動に関わっている人

募集人数 20名程度(先着順) オンライン受講 10名 通学10名
※通学の場合は泗水地域福祉センターが会場となります。

参 加 費 ①菊池市社協会員 無料 ②菊池市社協会員外 1,000円

応募方法 本会が用意する申込用紙に記入後提出。又は、電話にて受付

申込期限 令和3年11月17日(水)



〈申込み・問合せ先〉 菊池市社会福祉協議会 TEL: 25-5000

〈主催〉 菊池市社会福祉協議会 〈共催〉 菊池市 〈後援〉 きくもん福祉ネットワーク

脳トレチャレンジ!

回答していただいた方から、抽選で1名の方に
農産物セットをプレゼントします。

くまもとを
食べよう!
農産物セットが
当たる!



前号の
答え

「福祉体験学習」

でした。たくさんのご応募
ありがとうございました。



「菊女式 さくら子ちゃんの脳トレノート10月号」より

【漢字合わせクイズ】この漢字を合わせたら、何の漢字になるでしょう?

日 + 言 + 十 + 寺 = □□(2文字)

応募方法

クイズの答えやご意見等と、住所・氏名・年齢・電話番号をハガキにご記入の上、菊池市社協「脳トレチャレンジ!」係
(〒861-1331 菊池市隈府888) までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもぜひお聞かせください。

締め切り

令和3年11月30日(火) 当日消印有効 ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。